

▲依然不變

九日作業不能か
所の作業將題を聞くに八日朝は職士千九百人、さ人夫七百人を出しして海陸空軍の工場のみ作業し居れるが其他は依然として怠惰状態を續けり。場内は不潔の所多く憲兵有りしてこれが警戒の任に光にりるたるもの。日暮松港に入港せし吉舟丸が八日鐵石を荷揚せし時に他の一派の賃工官憲の目を忍んで現はれ荷役人夫を脅迫し作業を妨害し爲め向方而に警官隊に付けどかは監視中に作業を遂行中なり向方八日の拂曉よりせば九日よりの作業不可能ならん。懸念される△應援隊の到着。八日夜の製鐵所は警官五百四十九名、憲兵四十名を當は日夕懇親の爲め到着したる賃工久留米駅前、岡山よりの警兵五十三名全く到着せるを以て全工場内の警戒に充たしむる。こなりなるが八日夜は消除され川野を見合せたり。

新放還者 七日夜十一時頃 號所至云

之の明金ケ特産二郎安野鐵農大村問屋小島儀次郎の六名は八
附署に以て引取調べを受ひ、ありしが八日夕刻の訓戒慶分に
附し放逐されたり

技术	用	明	工	士	丹	ありて前説の切掛けをなさんせらる	がる同様に中華飲食文化を傳へさせ分子
顧	顧	士	博士	士	丹	ため上にて志士大顯起を始めた	より
用	用	士	博士	士	丹	幸運にして志士大顯起を始めた	八九
明	明	士	博士	士	丹	幸運にして志士大顯起を始めた	六十九
工	工	士	博士	士	丹	幸運にして志士大顯起を始めた	六十九
士	士	士	博士	士	丹	幸運にして志士大顯起を始めた	六十九
丹	丹	士	博士	士	丹	幸運にして志士大顯起を始めた	六十九
技术	技术	士	博士	士	丹	幸運にして志士大顯起を始めた	六十九

新嘉坡總理醫務司
新嘉坡總理醫務司